

# 十日町市の幼稚園・保育園の側溝汚泥等から高濃度セシウムが検出された事案(1)

A保育園(集水枡汚泥: 18,900Bq/kg )

## 降下物量が300倍濃縮された結果と考えられる。

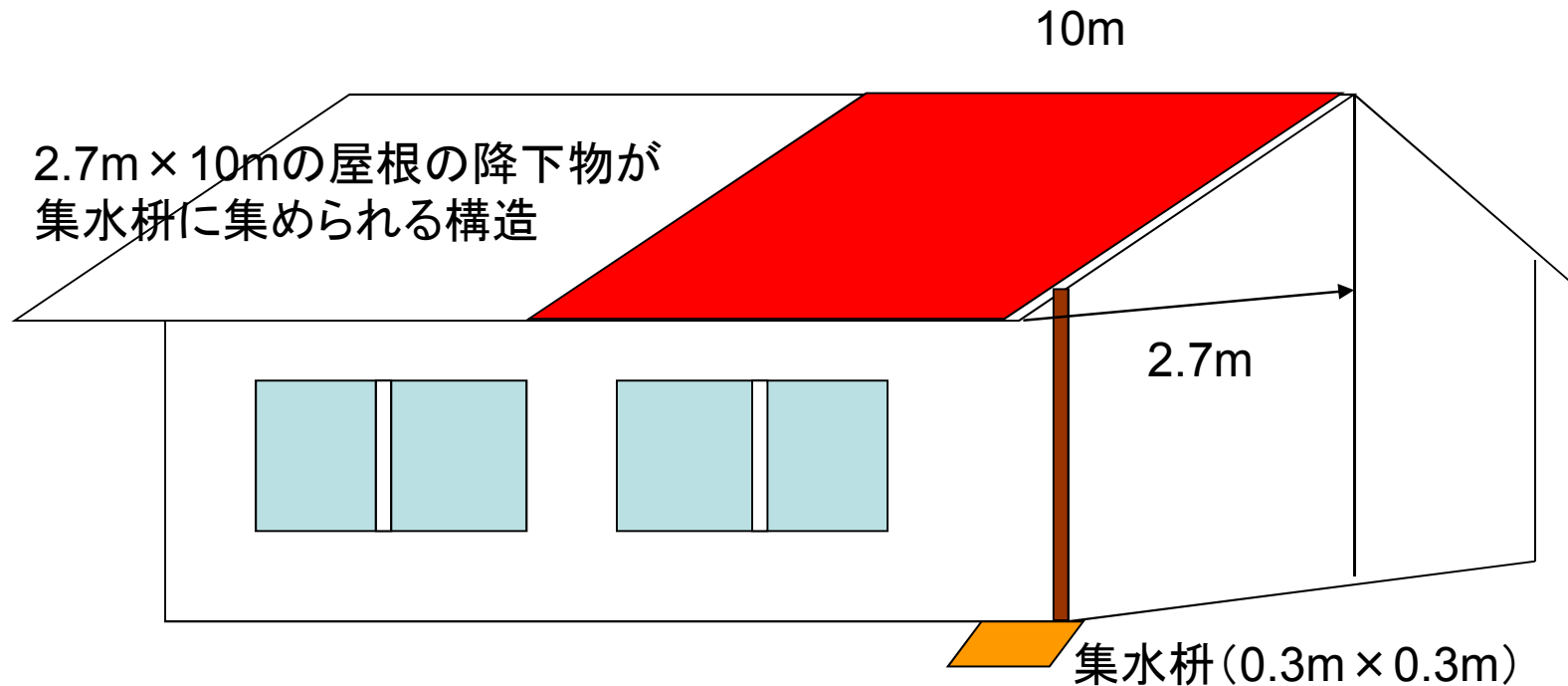
降下物からの試算:  $76\text{Bq/kg} \times 300 = 22,800\text{Bq/kg}$

屋根面積:  $27\text{m}^2$

→ 集水枡面積:  $0.09\text{m}^2$

300倍濃縮

平成23年8月25日測定  
土壌中放射性セシウム  
 $76\text{Bq/kg}$  ( $6,700\text{Bq/m}^2$ )  
(Cs-134:  $3,100\text{Bq/m}^2$ )  
(Cs-137:  $3,600\text{Bq/m}^2$ )



十日町市の幼稚園・保育園の側溝汚泥等から高濃度セシウムが検出された事案(2)  
B幼稚園(草葉の堆積物:27,000Bq/kg )

降下物量が310倍濃縮された結果と考えられる。

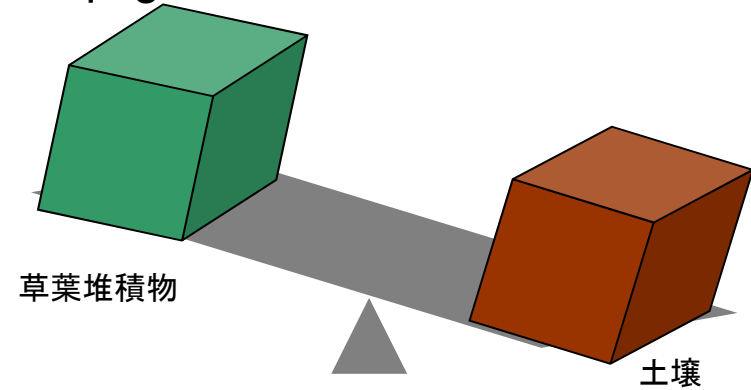
降下物からの試算:  $76\text{Bq/kg} \times 310 = 23,560\text{Bq/kg}$

参考

プール面積:  $124.6\text{m}^2$

→ 草葉捨て場面積:  $4\text{m}^2$       31倍濃縮

土壌(1kg/l)と草葉堆積物(0.1kg/l)  
10倍濃縮



同体積であれば土壌は10倍重い、  
同量の放射能が含まれている場合  
草葉は土壌の10倍の濃度となる。  
降下物は表面積に比例する。

